

The Second Workshop on Statistics of Asian Traffic and Transportation

第2回「アジアの交通統計に関する検討ワークショップ会議

- ・ 代表者: Ting-Fang FWA 教授(シンガポール国立大学)
- ・ 日時: 2008年10月23日(木)
- ・ 場所: 愛知県常滑市新開町 5-65 中央公民館 会議室
- ・ 主催: 国土交通省国土計画局, 京都大学グローバル COE プログラム(アジア・メガシティの人間安全保障工学拠点)

- ・ 主な参加者: パネリスト: 谷口栄一教授(京都大学大学院) Manduul BAASANKHUU 部長(モンゴル・道路輸送観光省プロジェクト部) John Frederick de GUIA(ASEAN 事務局統計部上級統計オフィサー) Sang Kyu HWANG(韓国・運輸研究所) Lixin MIAO 教授(中国・清華大学) Sompong SIRISOPONSLIP 准教授(タイ・チュラロンコン大学) Sutanto SOEHODHO 教授(インドネシア大学運輸調査センター議長) ほか国土交通省、地方自治体、コンサルタント、学生など約 50 名

- ・ ワークショップの目的概要: アジア各国における交通統計データ整備状況に関して集中的な検討を行い、特にこれら統計データの収集と共有化を通じて汎アジア規模の交通政策の樹立に向けた調査研究を、各国の貢献の下でどの様に促進してゆくべきかと言った議論を行う。またそのために、アジア各国に対してどの様な支援をしてゆくべきかについても議論する。このようなワークショップを開催し、アジアの交通統計のデータベースを構築することは、GCOE の人間安全保障工学の研究教育に大いに貢献することが期待される。

- ・ プログラム(タイムスケジュール, 講演者の名前, 講演タイトル含む, 別途ファイル可)

14:30 開会

14:35 ~ 14:40 主催者挨拶

国土交通省大臣官房審議官 幾度 明

京都大学大学院工学研究科教授 谷口 栄一

14:40 ~ 14:50 コーディネーター Tien Fang FWA 教授よりの趣旨説明

14:50 ~ 15:50 パネリストのプレゼンテーション

(1) 谷口栄一教授 Transport and logistics data for public transport planning and management

(2) Lixin MIAO 教授 The Current and Future Development of Logistics Hub in China

(3) Sompong SIRISOPONSLIP 准教授 Status of Transportation Statistics in Thailand

| | | |
|---------------|--|--|
| | (4) Baasankhuu MANDUUL 部長 | Transport statistics of Mongolia |
| | (5) Sang Kyu HWANG 博士 | Freight Demand Model and Data collections in Korea |
| | (6) John Frederick DE GUIA 氏 | Developing Transport Statistics in ASEAN |
| 15:50 ~ 16:35 | パネリストによるディスカッション アジアの交通統計整備に向けてなすべきこと ー交通データの交換と共有化の可能性ー | |
| 16:35 ~ 16:50 | パネリストと会場との間の質疑応答 | |
| 16:50 ~ 17:00 | コーディネーター Ting-Fang FWA 教授によるパネリストのディスカッションのとりまとめ | |
| 17:00 | 閉会 | |

・ワークショップの様子, 得られた成果

ワークショップでは、各パネリストから各国の交通統計に関する実情と課題に関する講演がおこなわれた。また ASEAN の John Frederick DE GUIA 氏からは ASEAN 地域全体を俯瞰した現状と課題についても講演あり、これらの講演に対し参加した実務者・研究者・学生から大変熱気にあふれた質疑・応答が繰り広げられた。その後、ワークショップ事務局主催によるバンケットが近隣ホテルで開かれ、各国からの参加者が夜遅くまで意見交流を行なった。